

共産党第三回中央委員會で所謂三団体排除が決議されるや右翼共対する非難及び反感が  
高まった。東京地方ではかゝる情勢の下に雜誌大衆の提唱の下に左右両翼を除外して所謂中間派  
結成の計画が立てられた。併し、在来の党組織運動其他共同戦線の問題に對して中間派の占  
めた重要なる役割は當時に於ては左翼の成長によりて次第に重要性を失つて来た。

隨てこの中間派結成に對して我評議會加盟の関東の組合を通じて、巧に之を中間派結成に止まら  
しめ評議會所属組合をい合めて統一運動関東地方同盟に轉化せしめた。

関東同盟はその目標を

(イ) 全国的総聯合の即時實現

(ロ) 労働農民党積極的支持

とする。構成は地方的組合・組合有志等を包含する。

我評議會は成立、当初より統一運動同盟の運動を支持し全玉化せることを努力した。

我評議會加盟組合各地に於て地方同盟の組織に力を入れ東京大阪名古屋神戸京都九州  
東北并々々と成立したが一九二六年十二月十日に全玉同盟の創立大會が開かると至つた。この  
戰闘的労働組合の大同團結はなつて労働農民党の活動に支持應援すると共に組合運動の  
あらゆる領域に於て、世中に先導に於て活動して来た。

殊に労働農民党第四回中央委員會に於て「左翼進出」の声に呼ばれて逃げ出した所謂中間  
派の連中が、つらた日本労働総聯合會對立闘争之に對する共同戦線の提唱は益々統一同盟  
の基礎を確立し、大衆をして眞實な統一運動が如何なるものであるかと認識せしめた。  
しかも統一運動同盟の進展は、在来の組織の狭隘を著し、今や改革案は當面の問題となつてゐる。

### 國際的 活動

一九二六年

四月二十二日

中季民間總工會より五月一日廣東に於て全國大會開催につき招待状に接した。  
國際部は代表派遣に於て準備が出来たが政府の壓迫に依り遂に不可能となり長文の祝電を  
打った。

五月四日

英西の総罷業に對し、英西労働組合會議に激勵電報を打った。更に常任委員會は英西總  
罷業に對し、全玉各団体と協議し「罷業應援全玉委員會」を組織して全國的に運動を起すこととし  
た。尚ほ英西總罷業に對する教材を制作して加盟組合に送り總罷業の意義及教訓を徹底せし  
めることにした。